

令和7年度

博士前期課程

1-2月実施（一般入学試験）

【人文学学位プログラム 哲学・思想サブプログラム】

区分	出題意図または解答例
専門科目Ⅰ (哲学・哲学史)	<p>問1では、AI時代における哲学の役割について論じさせることにより、受験生が自ら問題を構造化し、論拠を挙げて論証する能力を評価する。論証においては一定の哲学史的知識も重視される。</p> <p>問2では、複数の概念について答えさせることにより、受験者が大学院で哲学を専門的に研究するうえで重要な哲学上の基礎知識をどれほど理解しているか見極め、大学院進学に十分な予備知識をもっているか評価する。</p>
(倫理学・倫理思想史)	<p>問1では、倫理学の重要テーマについての理解と、自身の考えを論理的な文章として表現する能力を問う。</p> <p>問2では、倫理学・倫理思想史に関する用語や概念に対する理解の正確性を幅広く問う。</p>
(宗教学・宗教史)	<p>問1では、与えられた宗教学のテーマについて、その背景知識を問うとともに、自身の主張を論理的かつ的確な文章で表現する能力を問う。</p> <p>問2では、宗教学における様々な分野の主要語句についての知識と、その内容を簡潔に説明する能力を問う。</p>
専門科目Ⅱ (外国語文献読解：日本語)	<p>問一では、日本における哲学および思想に関する日本語文献について、的確に読解した上で、要約し論理的に説明する能力を問うた。</p> <p>問二では、ヨーロッパ哲学に関する日本語文献について、的確に読解した上で、意味を解釈し論理的に説明する能力を問うた。</p>
(外国語文献読解：英語)	<p>哲学・思想に関する英語文献を、語彙と文法を含めて的確に読解したうえで、その内容を日本語で正確に表現する能力を問う。</p>